

業務用車両の入手にお力添えを!

日ごろは当「大津夜まわりの会」の活動に、温かいご理解と多大なご支援・ご協力を賜っておりますことに、あらためて深甚なる謝意と敬意を表します。

本日は、当会の活動に欠かせない業務用車両の入手につきまして、お力添えをいただきたく、厚かましいお願いをさせていただきます。

ホームレス状態やハウジング・プアと称せられる住居・生活困窮者らを支援する当会の活動では、これらの人たちを行政機関や病院等にお連れしたり、持ち物や家具、調度品類を搬送したり、支援品としていただいた家電や家具、衣類、食品等を運んだりするのに、自前の車両が欠かせません。

これまでは2015年10月に一般社団法人「生命保険協会滋賀県協会」様からご寄贈いただいた福祉巡回車両(軽乗用車)をフル活用してきましたが、過日、思わぬ自損事故で廃車処分とせざるを得なくなりました。生命保険協会滋賀県協会様には、わずかな期間でこうした事態に到りましたことを心からお詫び申し上げます。

このような事情により、当会には現在、自前の車両がなく、やむなく中古車のレンタカーで当座を凌いでおりますが、台所が「火の車」の当会にとって料金負担は重く、いつまでも現状を続けるわけには参りません。

このため、福祉活動等へのさまざまな助成事業で車両をいただけないかと検討しましたが、自己負担なしで今すぐ頂戴できるような、いわば虫のよい話は当然ながら見当たりません。

そこで、おすがりしたいのが、日頃お世話になっている皆様方のお力です。仮にも車1台をご寄付願えるなら、それこそ望外の喜びであることは言うに及びませんが、お知り合いのお方や法人・団体様で当会の窮状に手を差し伸べていただけるようなお心当たりはいらっしゃいませんか? もし、お心当たりがおありでしたら、どうかご教示ください。直接お声掛けいただくなり、紹介していただければありがたいですし、情報を頂戴するだけでも結構です。馳せ参じて窮状を訴え、ご支援を懇願する所存です。

なお、欲しい車両は軽自動車のワンボックスタイプです。もちろん、新車でなくても構いません。車体にはご寄贈いただいた方のお名前等の表示を考えております。

お彼岸も過ぎ、日ごとに秋が深まりますが、これから寒空が近づくなか、住宅困窮者、ハウジング・プアの人たちへの支援活動には一刻の猶予もございません。また、歳末恒例の越冬支援の準備もそろそろ始めるところです。これらの活動を支える足として業務用車両の入手に皆様方の力強い後押しを、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、気候不順の折、ご健勝をお祈りいたします。

2018年9月吉日

認定特定非営利活動法人

大津夜まわりの会

理事長 永芳 明

役職員一同